

2019年11月21日



加東市市議会
議長 小紫泰良 様

請願団体 兵庫県保育所運動連絡会
会長 [REDACTED]

連絡先 [REDACTED]

紹介議員

石 野 和 夫

保育予算の拡充を求める請願書

<請願趣旨>

10月からの保育料無償化に伴い、認可保育園では副食費が施設ごとで徴収されることになりました。明石市や高砂市のように市が全額負担する自治体も全国に増えています。現在、日本の子どもたちの、7人に1人が貧困家庭で育っています。三度の食事を摂る事もままならない家庭の子どもたちです。保育所は児童福祉法制定以来、子どもたちに給食を提供してきました。また、食育基本法で食育計画も求められている施設です。食はなによりも幼い子どもたちの命を育む源です。同じ園で、同じ食事を食べているのに、住んでいる自治体で支払う金額が違うということが現実起きています。子どもの権利条約・児童福祉法の基本理念にも反していると言わざるを得ません。近年、小学校・中学校でも完全給食の実施と無償化が求められています。

地域の状況、家庭の状況によって負担に差が出ることがないように、ぜひ加東市としても全家庭に副食費負担の補助を行ってください。さらに施設での副食費の徴収に伴い、施設の事務がさらに煩雑になり、業務が多忙化し、安定した保育運営に支障が出ることが懸念されています。徴収についても、施設に直接支払いするのでなく、保育料と同じく市で徴収してください。

また、日本中に依然として多くの待機児童がいることや、低賃金による保育士不足の問題も続いています。兄弟でも同じ保育園に入れないといった状況も生まれています。早急に保育士の労働条件を改善し、保育士不足・待機児童の解消をすることが、子育て家庭・保育園職員共通の願いとなっています。

これからの未来を担う子どもたちの為にも、加東市として、安心して子育てができる環境を整えてくださいますよう切に願っています。つきましては、以下事項について実施されますよう、お願いいたします。

<請願項目>

1. 給食食材費を家庭で負担するのではなく、市の独自予算で行ってください。

請願書 陳情書	受付第 6 号
令和元年 11 月 21 日	
加東市議会事務局	